



2024年7月1日  
聖心女子学院初等科  
校長 大山 江理子  
7月号

## 七夕の月 目に見えないところにある豊かさ

校長 Sr.大山 江理子



梅雨の時期になりました。雨の日は鬱陶しいものですが、夏休みまでもう少し、元気に過ごします。7月に迎える七夕は子どもたちには夢のある行事です。織姫と彦星の物語もさることながら、笹竹に飾りをつけたり、願いごとを短冊に書いたりするのは楽しいものです。初等科でも1・2年生が毎年行っています。学校の中に笹竹が生えているからこそ、できることかもしれません。

伝統行事は楽しみなことでありながら、意味や由来を知らないと、形だけのものになってしまうこともあります。6月の和菓子

に「水無月」というものがあります。みなつきは、6月の旧暦名でもあります。和菓子のみなつきは地味なお菓子で、6月でないと食べられないもののせいか、見逃されがちかもしれません。調べれば、暑さに向かう時期に栄養のあるものを食する意味があるとか、あずきを乗せた三角の餅菓子の姿は切り出した氷に模したものであるとか、由来や説明をみつけることができます。

初等科では、マリア様の月、創立者の祝日、みこころの祝日と、春以来、聖心の学校として受け継いできたものを祝ってきましたが、日本の子どもとして、日本の伝統の意味を知ることでも大事なことです。夏休みには8月の真ん中に「お盆」という時期が巡ってきます。多くの人が「お盆」の時期は正月と並ぶ特別な時期としてとらえています。それでも、都会に住んでいると、お盆＝休み、というとらえ方にもなりがちです。お子さんに、お盆を通して伝えたい、何かご家庭のしきたりやストーリーがありますか？日本では、お盆はちょうど第二次世界大戦の終結の時とも重なっている、歴史的に意味深い時期でもあります。しきたりやストーリー、家族の歴史、あるいは季節の食べ物でも、お子さんとの対話の材料となります。ご祖父母からお話を聞くことも心に残るものです。そのような対話は、お子さんが家族の一員として、日本の子どもとしてのアイデンティティを深める機会です。

初等科低学年のときのお子さんの七夕の願いごとは、学年が上がるにつれて、どのように変化・成長しているのでしょうか。夏休みにはイベントを詰め込み過ぎず、お子さんと語り合う時間、対話の時間も大切になさってください。対話はまず聞くことから始まります。そして目に見えないところにある豊かさを感じ取るセンスを磨くことも、対話の実りです。



↑  
お昼遊びの児童の作品です！

## 7月の行事予定

|        |                  |        |              |
|--------|------------------|--------|--------------|
| 1日(月)  | ハイチデー            | 15日(月) | 海の日          |
|        | 1年・転入・編入保護者会(3限) | 16日(火) | 1～5年午前授業     |
|        | 1年防犯教室(4限)       |        | 5年音楽鑑賞(AM)   |
| 2日(火)  | 私学半日研修・午後家庭学習    |        | 6年TGG(2限～PM) |
| 8日(月)  | ～9日(火)           | 17日(水) | 7月の会・学活・大掃除  |
|        | 水泳期間             |        | (午前授業)       |
| 11日(木) | 面談日(午前授業)        | 18日(木) | ～20日(土)      |
| 12日(金) | 面談日(午前授業)        |        | 4年生校外学習      |

## 子どもたちの一歩、私たちの一歩

副校長 中塩 百合

先日は、一日学校参観日にご出席いただきありがとうございました。お父様、お母様の姿を探すのに一生懸命な1年生から、自分たちで問いを見つけ多角的な視点から学びを深めていく6年生まで、一人一人の成長の姿をご覧いただきました。教室中に子どもたちの笑顔が溢れ、思考の過程を大事にした子ども主体の授業に、安堵の声を多くいただきました。5月号でお伝えした「子どもが主役の学び」が、実際に展開されている様子を見ていただけたのではないのでしょうか。他学年、他クラスの授業を参観した方も多く、お子さんの未来の姿を想像しこれからの学校生活への期待になったようです。皆様の感想は、教員間で共有し、今後の授業や行事の在り方の参考にしてまいります。



5年ぶりの一日学校参観日を行い、改めて一日学校を開くことの意義を感じます。その中で特に、登下校親子集会の開催は有意義だったようです。お世話になる上級生の保護者にやっと挨拶ができたことと喜ぶご家庭も多く、顔を合わせることの大切さを実感します。災害や不審者情報は、待っているだけでは入りません。各地域で実際に体験していることを、次の学年へと伝えていく機会は今後大切にしたいと考えます。何よりも子ども同士が助け合い、声を掛け合うことが安全安心な通学に繋がるのかもしれません。上級生には今まで以上に、その意識をもって行動してほしいと思います。

今年は3年ごとに開催している「学校関係者評価委員会」実施の年です。大学や他校でのご経験豊かな教育関係の先生方、ご卒業生、保護者の代表の方にも行事に参加していただきご意見を頂戴しています。「魂」「知性」「実行力」を育む聖心の教育が、時代と共により良く変容しながら未来へと続いていくよう、多くの方のお力を借りて、学びの環境の深化、進化を求めています。今年目標である「対話—始める、深める、変わる—」を私たちも達成できるよう、対話を続け、深め、新たな行動へと一歩一歩進んでまいります。



みこころの祝日ミサ



5年校外学習



### 一日学校参観日の感想〈保護者より〉

- ・ 休み時間と授業時間の気持ちの切り替えができていて、質問をする姿、意見を述べる姿と想像以上の成長を感じた。
- ・ 複数の授業を比較し、どの授業でも工夫して展開されていることがわかった。
- ・ 一日学校参観日は、参加するそれぞれの家庭の事情に配慮があり助かる。
- ・ 隣の友だちに刺激されて挙手する姿を見て、集団で学ぶ良さを実感した。
- ・ 先生の言葉かけから家庭での子どもへの声かけのヒントをもらった。

## 9月の行事予定

|        |               |        |          |
|--------|---------------|--------|----------|
| 2日(月)  | 9月の会、3・4限平常授業 | 18日(水) | 泉の会代表幹事会 |
| 5日(木)  | 月曜時間割         | 22日(日) | 秋分の日     |
| 10日(火) | 5年まとめテスト①     | 23日(月) | 振替休日     |
| 11日(水) | ～13日(金)       | 26日(木) | 午前授業     |
|        | 6年生校外学習       | 27日(金) | 1～3年遠足   |
| 16日(月) | 敬老の日          | 30日(月) | 午前授業     |

夏休みに転居をお考えの方で、既に住所・電話番号等がお決まりの方は、夏休み前に変更届をご提出ください。未定の部分がある方は、9月以降で構いません。